

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年02月06日

計画の名称	さつま町における通学路の交通安全対策による安全・安心な歩行空間の整備（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	さつま町												
計画の目標	さつま町では少子化が進行しており、小・中学生の適正な学習を行うため、小・中学校の統廃合が実施されている。 それに伴い通学路も多様化しており、通学路の安全性に支障をきたしている。 通学路交通安全プログラムに従い、歩行者空間を整備することで、事前に事故を防止し、安全・安心な歩行空間の整備を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年		令和4年
1	通学路交通安全プログラムに指定された町道の整備率100%			
	通学路交通安全プログラムに指定された町道の整備率100%	60%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
通学路交通安全プログラムを含む												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	さつま町	直接	さつま町	市町村道	交安	湯田原線	歩道整備	さつま町						40	未策定	
	A01-002	道路	一般	さつま町	直接	さつま町	市町村道	交安	永野線	歩道整備	さつま町						10	未策定	
												小計						50	
											合計						50		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	18	26			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	18	26			
前年度からの繰越額 (d)	0	9			
支払済額 (e)	9	29			
翌年度繰越額 (f)	9	6			
うち未契約繰越額 (g)	0	6			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	17.14			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		公共災害が多発し、工事発注時期を遅延する必要が生じたため。			